

蒼山日菜 / SouMa / 筑紫ゆうな / 福井利佐 /
切り剣Masayo / 松原真紀 / 柳沢京子

日本の 切り絵 7人の ミューズ

*Kirie-the Seven Muses
of Japanese
Paper-cutting
Art*



7人の作家が創り出す、現代切り絵の世界。

2023.11.18 SAT - 2024.1.28 SUN

開館時間 10:00~18:00(入館は17:30まで) 休館日 月曜日、年末年始(12月29日~1月3日)、2024年1月9日(ただし1月8日(月・祝)は開館)

観覧料 一般 1,000(800)円、大学生・神戸市外在住の65歳以上 500(400)円、高校生以下・神戸市内在住の65歳以上 無料

※()内は有料入館者30名以上の団体料金。※神戸ゆかりの美術館、小磯記念美術館の当日入館券(半券)をお持ちの方は割引が受けられます。

※学生の方は、学生証、生徒手帳などをご提示ください。※65歳以上の方は、年齢とご住所が確認できるものをご提示ください。

主催:神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社 後援:サンテレビジョン、ラジオ関西 企画協力:TNCプロジェクト
協力:富士川・切り絵の森美術館 展示協力:大阪樟蔭女子大学

K 神戸ファッション美術館
KOBE FASHION MUSEUM

《本展》2019年(部分)/松原真紀、《メイさんの日》2020年(部分)/松原真紀、《Olympic1》2021年(部分)/蒼山日菜、《De ville(街)OMEGA Tokyo2020 Olympic》2021年(部分)/蒼山日菜、《Sea Star》2021年(部分)/蒼山日菜

特別展「日本の切り絵 7人のミューズ」

2023 11.18(土) - 2024 1.28(日)

企画概要

切り絵は、紙をハサミやナイフでカットすることによって生まれる切り口や線を生かしながら描きだすという、紙の特質を最大限に生かした技法で、絵具などで制作される絵画作品にはない独自の質感や効果を持った表現方法です。

本展では蒼山日菜、SouMa、筑紫ゆうな、福井利佐、切り剣 Masayo、松原真紀、柳沢京子という日本を代表する7人の女性切り絵作家の代表作や新作を含めた105点を展示します。

日本の伝統的な紙を用いた作品や、繊細なレースを想起させるような緻密な作品、1枚の紙から切り出されたとは思えないほどに立体的な作品、切り出した細かいパーツを組み合わせる技法、生き物の生命力を最大限に引き出す表現など、ひとくくりに「切り絵」と言えないほど多岐にわたる現代の切り絵の表現方法を紹介します。

繊細で華麗な現代の切り絵の世界を通じて、日本の伝統文化である切り絵の魅力をどうぞご堪能ください！

展示構成
{ 出品作家7人 }

蒼山日菜

SouMa

筑紫ゆうな

福井利佐

切り剣 Masayo

松原真紀

柳沢京子

主な展示作品



《メイさんの日》2020年／松原真紀



《本望》2019年／松原真紀



《LIFE-SIZED「surprise(驚き)」》2013年／福井利佐

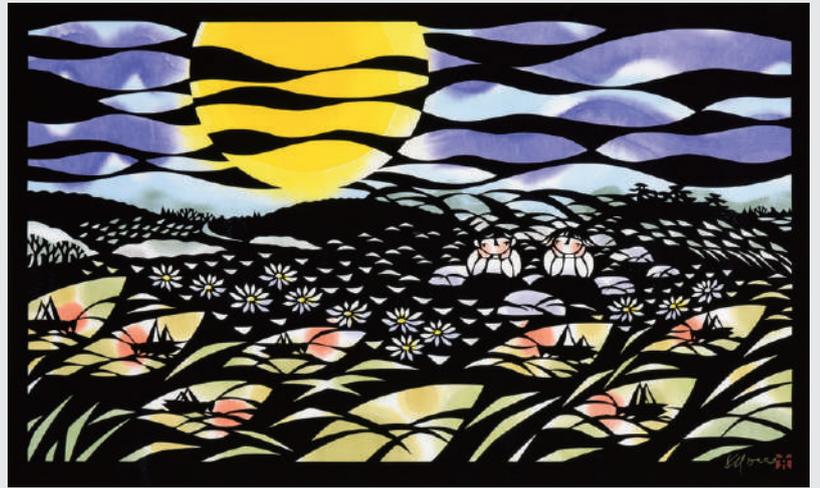


《Sea Star》2021年／蒼山日菜

主な展示作品



《無題》2019年／筑紫ゆうな



《満月だよ「黄」より》2016年／柳沢京子



《昂然(孔雀)》2019年／切り剣Masayo



《Robin》2017年／SouMa



アーティストトーク

自身の展示作品を解説します

◆ 蒼山日菜 ◆

11月25日(土) 14:30 ~ 15:30

11月26日(日) 11:00 ~ 12:00

◆ SouMa ◆

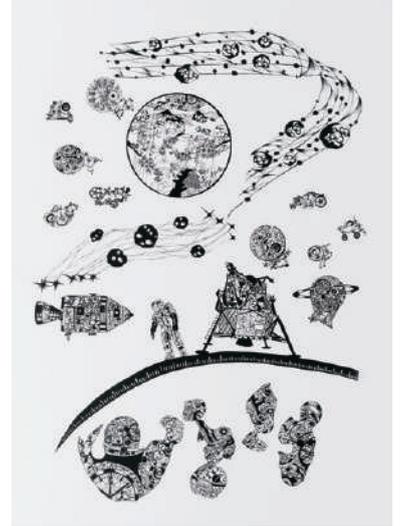
2024年1月13日(土) 15:00 ~ 16:00

会場 当館1階展示室

定員 各日20名

(各日当日10:00より受付で整理券配布)

参加費無料 ※要当日入館券



蒼山日菜
《Speed Master (宇宙) OMEGA Tokyo2020 Olympic》
2021年

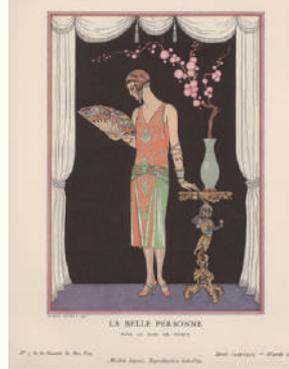


SouMa
《枝垂れ玉花》 2021年

同時開催

ドレスコレクション展
「ポショワールの版画とドレスで観る アール・デコ期のパリモード」

1910-20年代のファッション誌を彩った版画技法「ポショワール」は、亜鉛や銅版を切り抜いた型を用いて刷毛やスプレーで彩色する版画技法。フランス人のジャン・ソーデによって確立され、1908年に出版されたポール・ボワレのアルバムをはじめとして、当時の気鋭のデザイナーやイラストレーターの連携により、珠玉のモード誌が登場しました。本展では「ガゼット・デュ・ボン・トン」をはじめとする当時の4大ファッション誌の版画と、同時代のボワレ、シャネル、ランバンらの華麗なドレスを紹介します。



ジョルジュ・バルビエ 《美しい人》
『ガゼット・デュ・ボン・トン』1924年



デイドレス
ポール・ボワレ 1912年

フェリシモ
「クリスマスアーカイブスコレクション展」と
「ハッピートイズおひろめ展示」

2023年11月18日(土)～12月24日(日)
神戸ファッション美術館エントランスホール(無料ゾーン)



特別展

「日本の切り絵 7人のミューズ」

2023年11月18日(土)～2024年1月28日(日)

開館時間 10:00～18:00 (入館は17:30まで)

休館日 月曜日、年末年始(12/29~1/3)
2024年1月9日(ただし2024年1月8日は開館)

観覧料 一般 1,000(800)円
65歳以上・大学生 500(400)円
高校生以下無料

- ※ 神戸市内在住の65歳以上の方は無料です。
- ※ カッコ内は有料入館者30名以上の割引料金です。
- ※ 神戸ゆかりの美術館、小磯記念美術館の当日入館券(半券)をお持ちの方は割引が受けられます。

主催 神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社
後援 サンテレビジョン、ラジオ関西
企画協力 TNCプロジェクト
協力 富士川・切り絵の森美術館
展示協力 大阪樟蔭女子大学



〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-9-1
<https://www.fashionmuseum.jp>

お問い合わせ(広報担当)

TEL: 078-858-0050
FAX: 078-858-0058
Email: press@fashionmuseum.jp



アクセス

▶ 電車ご利用の場合

JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」で六甲ライナーに乗換、「アイランドセンター駅」下車、南東徒歩3分

▶ お車ご利用の場合

阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分
阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分
三宮からハーバーハイウェイ経由約15分

※ 当館地下の神戸ファッションプラザ駐車場のご利用が便利です
(利用料金: 20分100円・1日最大550円)